



日本金属学会東海支部・日本鉄鋼協会東海支部
学術討論会のご案内

「インフォマティクスと連携したモノづくりと計測技術」

2018年1月31日(水) 13:00-17:40頃

名古屋大学東山キャンパス ES 総合館 1F ES ホール
<http://www.engg.nagoya-u.ac.jp/access/campusmap.html>
主催： 日本金属学会東海支部, 日本鉄鋼協会東海支部

プログラム : (発表 30 分+討論 10 分)

- 13:00-13:05 開会挨拶
名古屋大学 宇佐美 徳隆
- 13:05-13:45 「情報統合型物質・材料開発イニシアティブ」
NIMS 伊藤 聡
- 13:45-14:25 「データ駆動型材料探索に立脚した新規半導体の開拓」
東京工業大学 大場 史康
- (休憩 10 分)
- 14:35-15:15 「データサイエンス手法を援用した化学プロセス開発の新展開」
名古屋大学 川尻 喜章
- 15:15-15:55 「理想化陽解法 FEM による大規模溶接力学シミュレーションの実機適用」
大阪府立大学 柴原 正和
- (休憩 10 分)
- 16:05-16:45 「高次元材料情報統合学による材料開発の革新的効率化」
名古屋大学 足立 吉隆
- 16:45-17:25 「物理計測の適応的マッピング」
名古屋大学 沓掛 健太郎
- 17:25- 総括、閉会
産総研 齋藤 尚文
- 17:40- 意見交換会 (会費 1,000 円)

参加費 : 無 料

学術討論会定員 : 100 名

申 込 : **1月26日(金)までに**、所属、氏名、TEL、E-mail、意見交換会への参加の有無を明記の上、下記申込先へ メールにてお申し込みください。なお、当日受付も可能です。

お申込み・問合せ先

名古屋大学大学院工学研究科

日本金属学会 東海支部 日本鉄鋼協会 東海支部 事務局

E-mail tokai@numse.nagoya-u.ac.jp